

大分野

①権利擁護・理解促進 ～認め合う・守る～

資料3-3

小分野

(1) 障がいへの理解を深める活動の促進

法定サービス等	I
事業名称	担当課
心のバリアフリーイベント	障害福祉企画課

事業概要	全ての人がお互いの心や身体の個性を大切にしてコミュニケーションを取り、支え合う共生社会の実現を目指し、心の「バリア」を取り除くためのイベント等を行います。
------	---

【第6期障がい福祉計画の状況】

活動指標	第5期		第6期 活動指標		
	令和元年度実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度
心のバリアフリーイベントの実施回数 (市が独自に設定)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	目標値	1回	1回	1回
		コロナ禍目標値	同上		
		実績値	中止		
イベント参加者アンケートの共生社会への理解が深まった人の割合 (市が独自に設定)	-	目標値	80%	80%	80%
		コロナ禍目標値	同上		
		実績値	-		
障害者週間における啓発活動の実施箇所数 (市が独自に設定)	3箇所	目標値	3箇所	3箇所	3箇所
		コロナ禍目標値	同上		
		実績値	中止		

【現状の分析及び課題】

<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの開催は見送ったが、新規企画としてパッケージデザインコンテスト及びコラボクリアファイル作成その表彰式を実施、障害者週間におけるポスター・作文の表彰式、パネル等の展示を実施することができた。</p> <p>イベントの開催について、コロナ禍においても実施可能な方法を検討する必要がある。</p>	評価	
	令和3年度	B
	令和4年度	
	令和5年度	
	総合評価	

【活動指標達成のための計画実施期間中における取組の評価】

<p>【計画記載内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「心のバリアフリー」に係る令和2年の「バリアフリー法」改正の趣旨を踏まえ、教育機関との連携を検討します。</li> <li>・「新しい生活様式」を踏まえるだけでなく、これまで来場することが難しかった方も参加することができる心のバリアフリーイベントを企画し、実施します。</li> <li>・障害者週間における啓発活動において、共生社会への理解を進めるため、SDGsアイコンを取り入れます。</li> </ul>
<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の出前講座を活用し「心のバリアフリー」の講座を実施している。今後は、教育委員会等との連携を深めていき、教員による「心のバリアフリー」に係る授業等の充実を図っていく。</li> <li>・心のバリアフリーイベント実行委員会において、多くの方が参加することができるよう、実施方法等を検討しています。</li> <li>・啓発品にSDGsアイコンを取り入れました。</li> </ul>